

子ども時代 のたかからもの

子どもの読書のためにできること

子ども時代に出会った大好きな本。それは宝ものです。何度も読み返した、あのわくわくする気持ちは、大人になっても忘れられるものではありません。「読書好きな子どもに育ってほしい」「子どもを持つ親のほとんどが、そう願っているのではないのでしょうか？」

本の世界へ

今の時代、子どもたちを取り巻く環境は、決して読書に適しているとは言えないかもしれませぬ。学校から帰ると、宿題や塾習い事。部屋にはテレビにビデオ、ゲームでは、どつすれば子どもは読書が好きになるのでしょうか？

子どもを本の世界へ導くいちばん簡単で確実な方法は「読み聞かせ」です。子どものいるほとんどの家庭に、絵本はきつとあることと思います。でも、つけっぱなしのテレビやビデオと違い、絵本は大人から働きかけ、読んであげること、初めて、子どもにとって楽しいものになるのです。



子どもと本をつなぐ

子どもと本を出会わせ、つなぐのは大人の役目です。それは家庭での絵本読み聞かせが最初です。名和町では、赤ちゃんとその家族に絵本をプレゼントする「ブックスタート」が3年目を迎えました。ベビーカーで図書室に来られるご家族も増えていきます。

保育所では絵本の巡回貸し出しがおこなわれ、小・中学校には学校図書館司書が配置されました。子どもの読書の大切さが提唱され、活動が広がっているのです。



「ブックスタート」で



大人から1ページを

公民館では、地域での読み聞かせの輪を広げようと、「町づくり成人講座・読み聞かせ講座」を開いています。子どもの読書についての講義や、絵本を読みあう実習などの学習で、受講生が特に楽しみにしているのは、いろんな絵本との出会いのようです。初めて開く絵本を見るときは、子どもとそれと同じように輝いています。「この絵本ね、とてもおもしろいんだよ」お父さんやお母さんが楽しそうに開く絵本に興味を示さない子どもは、まずいないでしょう。

読書は心を育てます。想像力や考察力を養い、豊かな感性を芽生えさせます。子どもの未来にあらゆる可能性を広げてくれるのです。そして何より、大好きな家族と楽しく読んだ思い出は、きつと心に残るでしょう。



子どもは大人と違って想像力が豊かなので、絵本を読んでもらうとその中へすっぽりと入り込み、そのすべてを自分の体験にすることが出来ます。

この経験は子どもにとって大きな喜びです。ですから、何度でも同じ本を、読んで！もう一回読んで！と言つのです。くり返し読んでもらい、絵本のおもしろさを知った子どもは、やがてひとり読みを始め、読書の世界を広げていきます。



「読み聞かせ講座」で

子ども時代は短く、子ども時代の読書こそが大切なのです。さあ、1時間、いえ30分でもかまいません。テレビを消してみませんか？子どもたちといっしょに本の世界へ。

6月の子ども読書のイベントにご参加ください！

子どもと

本にふれあう・考える



全国訪問「おはなし隊」 キャラバンカーが来るよ!

子どもたちの大好きな絵本をたっぷり積んだキャラバンカーがやって来ます。自由に絵本を選んで読んでいただけます。楽しい読み聞かせや紙芝居もおこないます。家族で絵本にふれあうきっかけにしてください。

参加希望の方は、開始時刻までにお越しのうえ、キャラバンカー係員と訪問先施設担当者の指示に従ってご参加ください。

訪問先	日程	対象
光徳保育所	6月29日(火) 10:00 ~ 11:00	町内の方なら 参加できます
ふれあい会館	6月30日(水) 10:00 ~ 11:00	どなたでも 参加できます
人権交流センター	6月30日(水) 16:00 ~ 17:00	町内の方なら 参加できます

申し込みは必要ありません。
必ず開始時刻までにお越しください。
(途中からの入場はお断り
することがあります)



【お問い合わせ】
名和町公民館図書室 (54 - 2688)

6月に、子ども読書のイベントをおこないます。子どもと一緒に絵本を楽しむのもよし、子どもと本のかかわりについて家庭でふり返ってみるのもよし。ぜひご参加ください。

名和町 親子読書推進大会

子どもの本の専門家・赤木かん子氏をお迎えします。子どもの読書についての講演や子どもたちの実技指導、読み聞かせなどプログラムがいっぱいです。ぜひご参加ください。

* どなたでも
参加できます(無料)。
* 託児(午前中のみ)を
希望される方は6月
12日(土)までに連絡
してください。

6月20日(日) in 人権交流センター

9:30 開 会
9:35 発 表 「子どもの本・大好きな1冊」
~ 10:15

町民のみなさんに、たからものの1冊を紹介していただきます。

【発表者】(敬称略)

庄内保育所 土山和也・美香(児童・保護者)/御来屋保育所 薩摩大基・浩(児童・保護者)/ふれあい会館 杉山郁登・俊雄・博子(育児学級幼児・保護者)/あすなる児童館 押村七千夫(放課後児童クラブ保護者)/庄内小学校 谷田里穂(6年)/名和小学校 原祥二郎(P.T.A)/光徳小学校 家森睦子(学校図書館司書)/名和中学校 足立幸子(教諭)・桑本円(2年)/名和町公民館 小西広子(読み聞かせ講座受講生)

10:15 講 演 「本は子どもの栄養剤」 講師 赤木 かん子氏
~ 12:00

— 赤木 かん子氏 プロフィール —



松本市生まれ。法政大学卒業後、出版社勤務を経て、子どもの頃に読んでタイトルや作家名を忘れてしまった本を探し出す“本の探偵”で本の世界にデビュー。現在、子どもの本に関する講演活動のほか、学校図書館改造の講師としても全国で活躍中。

13:30 実技指導 「本を使って調べてみよう」 指導 赤木 かん子氏
~ 14:45

夏休みの自由研究に役立つ、本を使った調べ学習の指導をしていただきます。
(町内の小学2年生以上の子どもと保護者30組を別チラシで募集します)

15:00 読み聞かせ 「物語を聞いてみよう」 読み手 赤木 かん子氏
~ 16:00

おもしろいお話をプロに読んでいただきます。